

重点目標一覧表（中間報告調書）				担当部局名	生活環境部
【令和元年度重点目標】					
1	重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成			
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
	①資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 （1）環境影響評価などの調査実施に向けた合意形成の推進 （2）周辺道路整備を含めた地域振興策の検討 ②し尿前処理下水道投入施設建設に向けた地元自治会との合意形成		①（1）資源循環型施設検討委員会での協議を進め、調査実施の条件を整える。 （2）地元への提案に向けた調査検討の推進 ②生活環境影響調査、基本設計の実施と建設合意に向けた地元協議に取り組む。	①（1）資源循環型施設検討委員会を5月及び6月に開催し、環境対策など安全安心な施設のあり方を協議した。資源循環型施設建設対策連絡会と4月、8月に懇談会を開催し、調整を行った。 （2）庁内プロジェクトチームの全体会議を5月に開催し、地域振興の情報共有、事業案の検討を行った。 ②生活環境影響調査、基本設計を5月に着手し、6月に下之条自治会環境対策委員会で内容を説明した。 9月には地域住民とともに施設に関する検討会を開催し、調査設計の実施状況を協議した。	
2	重点目標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進			
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
	①ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 （1）住民説明会等の開催 （2）違反ごみ排出者に対する指導・啓発 （3）可燃ごみの減量 ②新たなごみ減量施策の推進 （1）生ごみリサイクルシステムの構築 （2）燃やせないごみの収集頻度の見直し		①（1）20回（外国籍市民雇用企業、外国語学校等に対する「出前講座」ほか） （2）違反が多い集積所に対する特別対策、宅建協会との連携による指導・啓発 （3）前年度比△1,000 t（△3.0%） ②減量及び適正な処理体制の検討 （1）廃棄物処理審議会の答申に基づく計画策定 （2）10月からモデル実施	①（1）23回 自治会及び地区連説明会12回、市民団体2回、出前講座9回（うち外国人対象3回） （2）違反が多い集積所について、自治会・アパート管理者などと調整し、専用集積所の設置を実施 （3）可燃ごみ処理量 前年度同期比 659 t 増（＋3.82%） ②（1）5月に廃棄物処理審議会へ計画策定を諮問。7月に生ごみリサイクル研究委員会を設置し、生ごみ堆肥化施設への視察も行い計画の策定を進めている （2）モデル実施に向け、自治会との調整を実施	
3	重点目標	地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全			
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
	①再生可能エネルギー利活用の推進 ②公共施設における地球温暖化防止活動の推進 ③消費生活の見直しの推進 ④環境保全施策の推進 ⑤地域猫活動のクラウドファンディング実施		①補助件数、新エネルギー目標達成率 太陽光300件, 85% 太陽熱18件, 93% ②省エネ設備導入、次年度計画の策定 ③（1）30・10運動推進協力店登録 10件以上 （2）マイバック持参率60%以上維持 ④（1）アレチウリ駆除 参加2,000人 駆除量2t （2）不法投棄パトロール 延べ1,000回以上 ⑤10月開始	①太陽光発電システム 補助件数204件 太陽熱利用システム 補助件数14件 ②市有施設へのLED照明、太陽光発電、木質バイオマス導入計画作成に向け協議した。 ③（1）7月11日 上田駅前で街頭啓発活動、市内旅館組合・観光協会に運動への協力を依頼した。 （2）8月7日 レジ袋削減県民スクラム運動参加、マイバック持参率調査は後期に予定 ④（1）アレチウリ駆除 参加者3,834人 駆除量4.2t （2）不法投棄パトロール 延べ577回 ⑤10月1日 午前10時から募集開始 募集期限 12月31日まで	
4	重点目標	犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進			
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
	①特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施 ②防犯意識の高揚と被害防止の推進 ③自治会及び関係機関等と協働した防犯パトロールの実施 ④子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進		①特殊詐欺等被害防止連絡協議会 2回 出前講座 15回 携帯メール、有線放送等による注意喚起 随時 ②地域安全運動 4回 ③駅前パト 21回、青パト 80回、千本桜まつり 5回、夏祭りパト 2回 ④交通安全教室 100回 高齢者及びウォーキング団体等へ夜光反射材の配布 800人	①特殊詐欺等被害防止連絡協議会（11月・2月開催予定） 出前講座 7回 携帯メール 16回 有線放送等 4回 ②地域安全運動 2回（4月、7月） ③駅前パト 21回（延べ418人）、青パト 34回（延べ46人）、千本桜まつり 5回（延べ186人）、夏祭りパト 2回（延べ114人） ④交通安全教室 63回 高齢者及びウォーキング団体等へ夜光反射材を配布 600人	
5	重点目標	市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上			
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
	①上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整備の推進 （1）耐久性及び安全性の向上を目的とした長寿命化型・安全確保型改善事業の推進 （2）安心・安全な住まいの確保を目的とした建替事業の推進 ②住宅使用料の収納率の向上 （1）現年度分収納率 95%以上、滞納繰越分収納率 過去3年間の実績平均以上 （2）誠意が見られない滞納者への対策 ③市営住宅の管理委託制度導入についての検討		①長寿命化計画に沿った住環境整備の推進 （1）屋根・外壁改修（千曲町団地2棟） 火災警報器交換設置（5団地） （2）緑が丘団地建替事業の基本構想の作成 ②住宅使用料の収納率の向上 （1）現年度分95%以上、滞納繰越分12.4%以上 （2）法的措置を視野に入れた納付指導及び折衝強化 ③管理代行制度や指定管理者制度について、効果や課題を整理し、導入の方向性を検討	①（1）11月発注予定 （2）建設方法や規模等について庁内関係課との協議を実施 ②（1）現年度分40.0%（対前年同期比△1.3ポイント）、滞納繰越分5.4%（対前年同期比＋0.3ポイント）、 現年＋滞繰33.3%（対前年同期比△0.5ポイント） （2）納付指導の強化及び連帯保証人への協力依頼を実施 ③効果及び課題等について庁内関係課との協議を実施	

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]